

アデラ／ニック・カーター、プラハの対決 (1977)

ADELA HAD NO SUPPER YET

メディア 映画

ジャンル ファンタジー

製作国 チェコスロバキア

時間 106分

初公開日 1983/05/25

公開情報 スタジオ200

【解説】

英題は“アデラの夕食はまだ”。アデラとはすなわち食人植物のこと。そいつが人間として魔都プラハに現れ巻き起こす怪事件に、探偵ニック・カーター（今世紀初め世界中で人気があったアメリカの pulp マガジン・ヒーロー）が挑む。なぜそんな化け物が生まれたかと言えば、ある犯罪王の執念からなのだが、その辺は秘密ということにしておきましょう。とにかく、連続活劇のヒーローが主人公なんだから、スピーディかつキッチュなドタバタが繰り広げられ、カレル・ゼーマンを想起させるプリミティブな SF X も楽しい限り。同じような、古いアメリカ映画の憧憬に満ちた快作「レモネード・ジョー」を撮ったリップスキーの傑作ファンタジー。

【クレジット】

監督	オールドリッチ・リップスキー	Oldrich Lipsky
脚本	イジー・ブルデチュカ	Jiri Brdecka
撮影	ヤロスラフ・クチェラ	Jaroslav Kucera
音楽	ルボシュ・フィセル	Lubos Fiser
出演	ミハイル・ドチョロマンスキー	
	ルドルフ・フルシンスキー	Rudolf Hrusinsky
	ミロシュ・コペツキー	Milos Kopecky
	ラディスラフ・ペセーク	